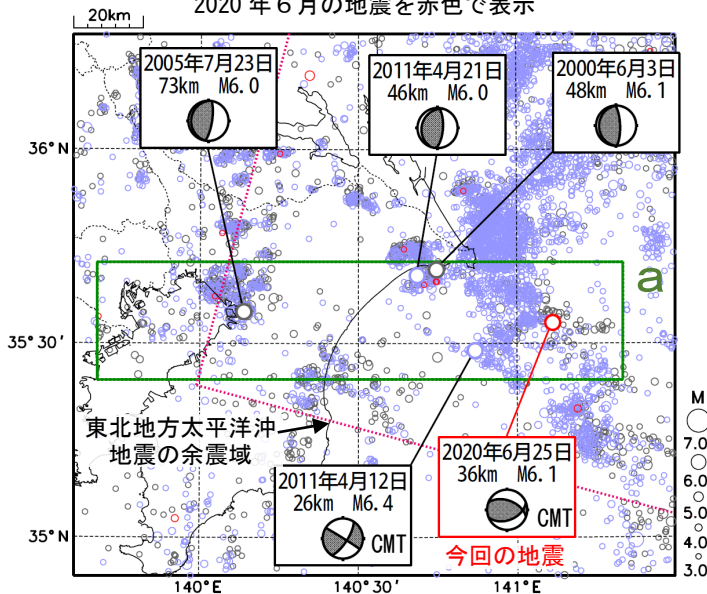


6月25日 千葉県東方沖の地震

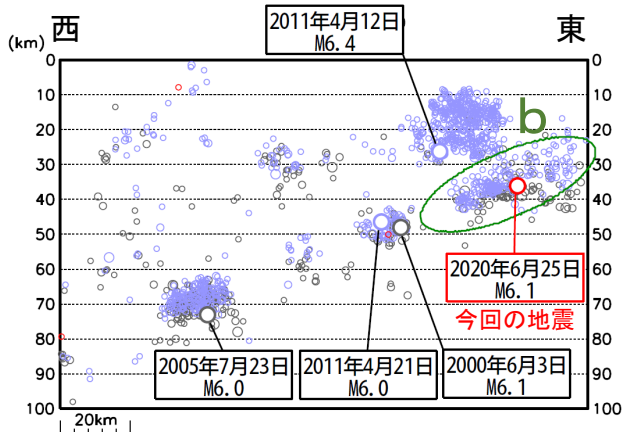
震央分布図

(1997年10月1日～2020年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月11日14時46分以降を薄青色で、
2020年6月の地震を赤色で表示



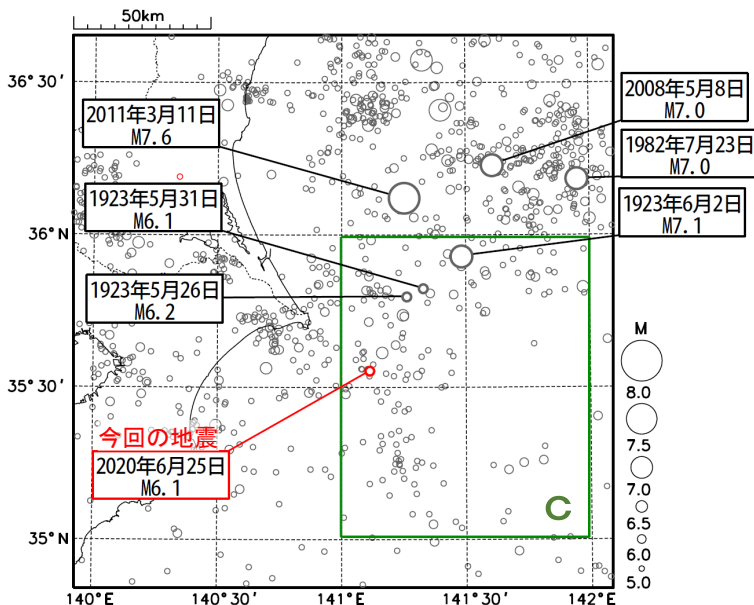
領域a内の断面図（東西投影）



震央分布図

(1919年1月1日～2020年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

2020年6月の地震を赤く表示

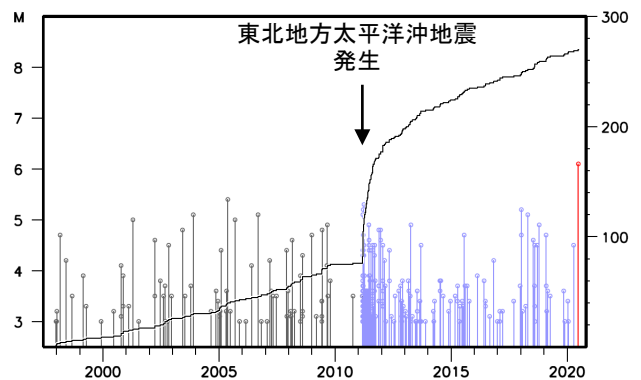


2020年6月25日04時47分に、千葉県東方沖の深さ36kmで $M 6.1$ の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震により、重傷者1人、軽傷者1人の被害が生じた（7月2日現在、総務省消防庁による）。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）以降、活動が活発であった。領域bの近傍では、2011年4月12日に $M 6.4$ の地震（最大震度5弱）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1923年6月2日には $M 7.1$ の地震が発生した。なお、その7日前の5月26日に $M 6.2$ の地震が、2日前の5月31日に $M 6.1$ の地震が発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

